

授業におけるユニバーサルデザイン チェックリスト

鹿児島県総合教育センター 特別支援教育研修課

項 目	評 価
授業の流れの工夫	
1 学習の準備や机上の整理など、授業のルールを明確にし、学校全体で統一している。	1 2 3 4
2 前時の学習を振り返るときに、児童生徒が答えやすい選択式の質問をしている。	1 2 3 4
3 導入で、フラッシュカードを声に出して読ませたり、短時間で終わらせる復習問題に取り組みせたりして、気持ちの切り替えを促したり、集中させたりする工夫をしている。	1 2 3 4
4 授業の流れを示したり、教科や単元に応じて授業の進め方を一定にしたりして、見通しをもたせている。	1 2 3 4
5 適宜、机間指導を行い、児童生徒のつまづきを把握したり、配慮が必要な児童生徒に対する指導・支援を行ったりしている。	1 2 3 4
教師の説明や指示の工夫	
6 説明や指示を簡潔にしたり、抽象的な言葉を少なくしたりして、分かりやすく話している。	1 2 3 4
7 「〇〇してはいけません。」ではなく、「〇〇しましょう。」のように、肯定的で具体的な指示をすることで、行動の内容を分かりやすく伝えている。	1 2 3 4
8 大事なことを伝える前に間をとったり、語調に変化を付けたりすることで、児童生徒の注意を促している。	1 2 3 4
9 言葉による説明や指示だけではなく、視覚的な情報も併せて提示している（図、写真・絵カード、文字カード等）。	1 2 3 4
10 児童生徒の発言や取組を肯定的に受け入れ、主体的・意欲的な授業への取組を促している。	1 2 3 4
11 適宜、発問や指名をすることで、児童生徒に適度な緊張感をもたせている。	1 2 3 4
提示の工夫	
12 授業に直接関係のない連絡事項等は小黒板を利用し、広く黒板を使えるようにしたり、黒板を常にきれいに拭いたりしている。	1 2 3 4
13 黒板周りの掲示物を精選したりカーテン等で隠したりして、黒板に注目しやすくしている。	1 2 3 4
14 文字の大きさや行間に配慮して書くとともに、チョークの色は主として白色や黄色を使って書いている。	1 2 3 4
15 大切な内容は、色で強調するだけではなく、アンダーラインを引いたり、枠で囲んだりしている。	1 2 3 4
16 めあてやまとめを書く場所を固定化したり、黒板を分割したりしている。	1 2 3 4
17 電子黒板やデジタル教科書など、ICTを活用し、必要に応じて拡大したり、注目すべき所を示したりしている。	1 2 3 4
18 学習で使うプリントやワークシートは、読みやすく書きやすいように工夫している。	1 2 3 4
活動の工夫	
19 児童生徒が見たり、聞いたりするだけではなく、実際に操作したりする活動を取り入れるなど、いろいろな感覚を使った活動を設定している。	1 2 3 4
20 児童生徒が主体的に活動できるように、座っている学習だけではなく、教材を配らせたり、グループやペア学習をしたりするなどの工夫を行っている。	1 2 3 4

1 行っていない

2 ほとんど行っていない

3 ほぼ行っている

4 行っている